

## 令和7年6月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和7年6月4日（水）午後2時00分
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員  
教育長 奥 真弥  
教育長職務代理者 山下 潤一郎  
委 員 中村 スザンナ  
委 員 甚野 益子  
委 員 石崎 貴朗  
委 員 谷口 朋  
委 員 形部 博紀
4. 説明のために出席した職員の職、氏名  
教育部長 南 幸代  
日本遺産推進担当理事 中岡 勝  
読書活動推進担当理事 大引 要一  
学校給食担当理事 田中 伸宏  
泉州国際マラソン担当理事 山路 功三  
教育総務課長 鍵埜 和弘  
教育総務課教職員担当参事 宮本 勝久  
学校教育課長 長田 龍介  
学校教育課学校指導担当参事 辻本 武司  
学校教育課人権教育担当参事 渡辺 健吾  
生涯学習課読書活動推進担当参事 細矢 祥代  
青少年課長 洞 義浩  
文化財保護課世界農業遺産担当参事 高橋 和也  
(庶務係) 教育総務課総務係長 室 拓二
5. 本日の署名委員 委 員 谷口 朋

## 議事日程

### (報告事項)

- 報告第16号 教育委員会後援申請について  
報告第17号 教育委員会後援実施報告について  
報告第18号 中学校卒業者の進路状況について（学校教育課）  
報告第19号 第48回泉佐野郷土芸能の集いについて（生涯学習課）

- 議案第7号 泉佐野市塾代等助成事業実施要綱の一部改正について（学校教育課）

（午後2時00分開会）

### 奥教育長

ただ今から令和7年6月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はございません。

委員全員が出席をされておりますので、会議が成立しております。

本日の会議録署名委員は谷口委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

それでは、本日の審議に入ります前に、5月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がありましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、中村委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第16号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

### 鍵埜教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料13に基づいて説明。

新規5件、継続10件、計15件の事業内容について一括で報告。

### 奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

### 形部委員

下から5番目の「第31回 まなび講座」について、こちらは保護者が対象となる講座でしょうか。

大引読書活動推進担当理事

教職員等、教育や福祉の関係者が主な対象となっておりますが、保護者の方にも入っていただける講座となっております。

奥教育長

今回の内容はどのようなものでしたでしょうか。

大引読書活動推進担当理事

野球選手による講演となっております。野球部のない支援学校に通学しながら、独自でプロを目指して野球を続けてこられ、今春、独立リーグである北海道フロンティアリーグに加盟しているチーム「KAMIKAWA・士別サムライブレイズ」に入団を果たされた工藤琉人さんが講師となり、これまでの自分の経験等を語っていただけるとお聞きしております。

奥教育長

支援学校に在学していた生徒さんが独立リーグに入団し、生い立ちやこれまで様々な困難を乗り越えてこられた経験をお話しいただけるとのことですね。

まなび講座はこのような素晴らしい方を講師として招かれています。どのように探してこられたのでしょうか。

大引読書活動推進担当理事

私も、毎回このような素晴らしい方をどのように探してきているのか不思議に思っています。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

形部委員

上から2番目の「多言語でつながろうプロジェクト 多言語で開く未来 家族で楽しい！！わくわく多言語！」の主催者である「一般財団法人言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ」は多言語について研究されているかと思いますが、こちらは日本人だけではなく、外国人の方々も所属されている団体でしょうか。

大引読書活動推進担当理事

ヒッポファミリークラブは岸和田にある団体で、代表の方は日本人となっております。また、ヒッポファミリークラブの上部組織である、一般財団法人言語交流研究所の役員名簿が資料として提出されており、そちらに記載されている役員はすべて日本人となっております。一般財団法人として言語交流研究所ヒッポファミリークラブを1981年に設立されており、英語・スペイン・韓国語・中国語・フランス語・ドイツ語等「いくつものことば（多言語）」を自然に楽しく身につけることを目的として、年齢・性別・国籍を問わず、様々な仲間が集って活動されている団体になります。講

師等に外国人の方もいらっしゃるようですが、ホームステイへ行ったり、反対にホームステイを受け入れたり、普段からそういった活動をされている団体かと思います。

奥教育長

多様性と包摂性を推進しているということですね。

中村委員

私は愛知県出身ですが、愛知県でもヒップファミリークラブの開催されている習い事があり、私も体験したことがあります。日本人の方がスタッフとしていらっしゃいましたが、様々な教材や多言語のテープを流し続けるお部屋等、幼児期から目や耳で様々な国の言葉に触れることができる印象がありましたので、共有させていただきます。

奥教育長

ありがとうございます。

よろしいですか。他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第16号を終わります。

次に、報告第17号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

報告第17号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。

報告資料17「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。

報告件数は今回5件でこれらは以前に教育委員会の後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料17をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第17号を終わります。

次に、報告第18号「中学校卒業生の進路状況について」を議題といたします。報告をお願いします。

渡辺学校教育課人権教育担当参事

報告第18号【中学校卒業生の進路状況について】、ご報告いたします。

本報告は、泉佐野市立中学校において、中学校3年生時の進路選択状況、及び、就職・進学状況について把握することを目的として報告をさせていただくものです。

では、令和6年度泉佐野市立中学校卒業後の状況調査について、ご報告いたします。

報告資料18をご覧ください。

まず、卒業生総数は713名で、前年度に比べまして41名減っております。

卒業者のうち、高等学校等進学者数が702名で全体の98.5%、教育訓練機関・専修学校等の入学者が8名で1.1%、就職者が1名、その他の者が2名でした。

また、進路ごとに見てみると、高等学校等進学者702名のうち、公立高校へは418名、私立高校へは233名、他府県への進学者は51名でした。その他につきましては、進路未定等が2名となっています。

報告は以上でございます。よろしくお願いいたします。

#### 奥教育長

資料には過去5年間の状況が記載されていますね。

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

#### 谷口委員

進学者数について、公立と私立の内訳を教えてください。

#### 渡辺学校教育課人権教育担当参事

昨年度は公立への進学者数は418名、私立への進学者数は233名となっております。令和5年度は公立への進学者数は464名、私立への進学者数は210名となっており、公立への進学者数は減少し、私立への進学者数は増加しております。

#### 奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第18号を終わります。

次に、報告第19号「第48回泉佐野郷土芸能の集いについて」を議題といたします。報告をお願いします。

#### 大引読書活動推進担当理事

報告第19号「第48回泉佐野郷土芸能の集いについて」ご説明させていただきます。

報告資料19の7ページ目にある、案件第1号と記載のある資料をご覧ください。

第48回「泉佐野郷土芸能の集い」開催概要（案）でございます。

ときは、令和7年7月26日（土）でございます。

ところは、あさひ賃貸りんくうステージおよびりんくうアイスパーク芝生広場でございます。

主催は、泉佐野郷土芸能の集い実行委員会でございます。

共催は、泉佐野市および泉佐野市教育委員会となっております。

後援は、公益財団法人 大阪観光局と泉佐野市観光協会、南海電気鉄道株式会社、大阪府となっております。

来場者数は3,000人と予測しております。

同日開催は、泉佐野市主催の全国物産フェアでございます。時間は16時から21時で、場所は泉佐野郷土芸能の集いと同じく、あさひ賃貸りんくうステージおよびりんくうアイスパークでございます。

その他、大阪・関西万博機運醸成のために「りんくう EXPO」を開催します。また、全国物産フェアにつきましては、昨年はお昼から開催されましたが、暑さのため、救急車が数台来ることとなりましたので、今年は１６時からの開始となっております。

皆様のお手元にお配りした資料は以上となりますが、大まかなタイムスケジュールができましたので、口頭で説明いたします。

１６時から２１時まで、先ほどご説明しました通り、全国物産館まるかじり JAPAN の全国物産フェアが開催されます。おそらく、さのぼ１００％還元キャンペーンがあると思いますので、暑さ対策および混雑対策のため、泉佐野郷土芸能の集いにつきましても、１６時からの開催になるかと思います。

１６時から１７時までの１時間、全国物産展のステージとなり、出展自治体の紹介等を行います。

１７時から１８時までの１時間、各種団体のリハーサルに入ります。

１８時から１９時までの１時間、「和太鼓とゆかいな仲間たち」「南大阪バトン泉佐野チーム」「よさこい鳴子踊り」の３団体が出演します。

１９時から実行委員長からご挨拶をいただきます。

１９時１０分から「五社音頭」を３５分、

１９時４５分から「佐野踊り」を３５分、

２０時２０分に大抽選会を開催しまして、

２０時４５分頃、閉会のご挨拶の予定となっております。

報告は以上でございます。よろしくお願いいたします。

奥教育長

例年と大きく内容は変化していませんが、全国物産フェアが夕方からの開催になっていますね。

２１時までずっと泉佐野郷土芸能の集いと並行して全国物産展が開催されるということですね。

大引読書活動推進担当理事

おっしゃる通りです。

奥教育長

教育委員会としては、共催するということでございます。

委員の皆様も、ご都合がよろしければご参加いただき、盆踊りも是非踊ってください。

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第１９号を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案第７号「泉佐野市塾代等助成事業実施要綱の一部改正について」を議題といたします。説明をお願いします。

長田学校教育課長

議案第７号「泉佐野市塾代等助成事業実施要綱の一部改正について」、ご説明いたします。

今回の改正につきましては、塾代等助成事業実施要綱の目的にもありますように、子育て世帯の経済的負担を軽減させるために、助成金の給付対象者に係る所得要件につきまして、給付対象児童・生徒と生計を一にする者全員の当該年度の所得の合計を、同年４月１日現在の生活保護基準の１．５倍以下から２．２２倍以下に緩和し、給付対象者の拡大を図るものです。

この改正により、前年度データでの試算とはなりますが、給付対象者が１．５倍以下では、全体３，９９６人のうち、約３０％の１，１６９人から約５０％にあたる２，０４７人まで拡大される見込みとなっております。

なお、本要綱改正につきましては、本事業の給付期間の開始日である令和７年１０月１日からの施行を予定しております。

簡単ですが、説明は以上でございます。ご審議の上、ご承認賜りますようよろしくお願い申し上げます。

奥教育長

ただいま、学校教育課から説明がありましたが、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。

現在は塾代等助成事業の対象は生活保護基準の１．５倍までとなっておりますが、こちらを４月１日現在の生活保護基準の２．２２倍まで拡大するということです。

甚野委員

今年は対象者を拡大するとお聞きしましたが、これまで最大でどのくらいの割合の方が助成金の給付を申請されていたのか教えてください。

長田学校教育課長

正確な数字までは本日お持ちしておりませんが、実際には約１６％の方々が給付の対象者となっております。

甚野委員

残りの方は申請していないということでしょうか。

長田学校教育課長

こちらは全体における給付の対象の割合となりますが、もともと所得要件において対象にならない方もいらっしゃいますし、所得要件において対象になる方でも、通われている塾が対象にならない方もいらっしゃいます。また、その他にも塾や習い事をされていない方もいらっしゃいますので、最終的に１６％前後の認定率となっております。

甚野委員

全体の約６分の１が対象となっているということですね。

奥教育長

就学援助の対象者のうち約１６％が塾代等の助成を受けていたということではなく、小学校５年生以上の児童生徒全体のうち１６％が塾代等助成を受けていたということですね。施行は１０月からですね。

よろしいですか。他にございませんか。

無いようでございますので、議案第７号「泉佐野市塾代等助成事業実施要綱の一部改正について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

（各委員 「異議なし」の発言あり）

ご異議ございませんので、本議案は、原案どおり承認することに決定いたしました。

続きましてその他で何かございますか。

洞青少年課長

泉佐野市教育委員会にて後援名義の使用を承認した事業「国際交流&イングリッシュキャンプ」につきまして、他県でトラブルがあった旨が報道されましたので、報告いたします。

お手元に資料を配布しておりますので、ご覧ください。

令和７年１月定例教育委員会にて後援名義の承認についてご報告させていただきました当該事業については、主催者である「宮城復興支援センター」が全国で展開しており、年間を通して複数回、１泊２日のキャンプを実施する事業でした。

参加者はそれぞれの開催日程毎に申し込んで参加費を入金しており、何らかの事情でキャンプが中止になった際は返金されることとなっておりましたが、宮城県で実施していた事業においてキャンプが中止となり、参加者が返金を申し込んだにもかかわらず、返金されず、参加者から宮城県に被害の相談が寄せられ、宮城県が立ち入り調査を行ったことが報道されたものです。

また、そちらと同時に、仙台市等において、過去に後援名義の使用を承認していたものの、ここ数年は後援名義の使用を承認していなかったにも関わらず、後援名義を無断で使用していたことが発覚しております。

現時点で、大阪府においてトラブルがあったという話はお聞きしておらず、本市においても子ども達がトラブルに巻き込まれたという話をお聞きしておりませんが、資料で配布させていただいたとおり、各学校長に対して書面をもってお知らせいたします。

報告は以上です。

奥教育長

令和７年１月に後援名義の使用を承認した事業について、トラブルが発生したことが５月に報道されたということですね。

鍵埜教育総務課長

５月２１日（土）か２２日（日）にテレビのニュースで報道されておりました。

奥教育長

開催が中止となったにも関わらず、参加費が返金されていないというトラブルがあるということです。今後、この団体から後援名義の使用許可申請が出てくることはないと思いますが、当然、このようなことは絶対にあってはならないことです。泉佐野市では現時点で被害があったということはお聞きしていないという説明でした。

何かご意見、ご質問等はありませんでしょうか。

石崎委員

資料では、7月にもキャンプの開催予定があるということですが、こちらはどのようなのでしょうか。

洞青少年課長

宮城県の方でトラブルがあったことによって、被害に遭われた方々に対し、一般社団法人日本旅行業協会の弁済業務保証金制度が案内されていますので、今後の開催はないと思われますが、また様子を確認して、皆様にご報告したいと考えております。

奥教育長

今後は当然、開催されないかと思いますが、泉佐野市で申し込まれた方がいるということは聞いていませんね。

洞青少年課長

お聞きしておりません。

谷口委員

参加費は結構高額に思えます。

鍵埜教育総務課長

1人あたり2～3万円であったかと思います。

奥教育長

この事業は何年前から後援名義の承認をしていましたか。

洞青少年課長

平成29年から後援名義使用の承認を継続していた事業です。

石崎委員

何故返金しないのでしょうか。

鍵埜教育総務課長

ニュース報道によって事態を把握しましたが、事業を実際に運営している者と連絡が取れず、詳しい事情の把握が困難な状況であると報道されております。

甚野委員

詐欺ということですか。

奥教育長

参加費を持ち逃げしているような状態ですね。

鍵埜教育総務課長

持ち逃げしているかどうかまでは状況がわからないところです。

石崎委員

後援承認を継続しているということは、去年も実施されたということですよ。

奥教育長

何年もずっと実施されている事業で、このようなトラブルについて報道されたのは初めてのことです。もしも申し込んでいる子どもがいる場合はきちんとした対応が必要ですが、申し込んだ子どもがいるというお話はお聞きしていません。主催団体に対しては抗議もしなければならないと思います。

甚野委員

これまでは正常に実施されていて、今回だけトラブルが発生しているという話ですね。

奥教育長

これまでも申し込んだ子どもはいらっしゃるかもしれませんが、そこまでは把握しておりません。

洞青少年課長

これまでの後援実施報告において、合計でどれだけの子どもが参加したかという記載はありましたが、当市の子どもがどれだけ参加したかの記載はありませんでした。またホームページ上でも記載はありませんでした。復興支援にかけて、キャンプを通して国際交流し、多文化や多言語を学びつつ、防災意識の向上にも繋げていくという学びが提供されておりました。現時点で報道されている内容を鵜呑みにして、詐欺と断定することも難しいため、今後の事実確認を通して、適切に対応する方向で考えております。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

## 大引読書活動推進担当理事

事後精査中のため、口頭で報告いたします。第83期名人戦七番勝負第3局泉佐野対決につきまして、5月9日（金）、10日（土）に藤井聡太名人と永瀬拓矢九段の対局をホテル日航関西空港で開催することができました。ありがとうございました。関連イベントも前夜祭は定員が130名ということで一旦は募集しましたが、400名を超える募集があり、会場ぎりぎりまで入っていただくということで、150名にご参加いただくことができました。150名のうち60名ぐらいは、北海道から鹿児島まで、全国からのファンの方にご参加いただきました。5月9日にホテル日航関西空港で開催した大盤解説会では平日の開催ということもあり、定員500名に対して120名にご参加いただきました。5月10日の大盤解説会は、決着の日ということもあり、定員500名に対し500名にご参加いただきました。泉の森ホールで市民の方々に開放した大盤解説会につきましては300名にご参加いただき、延べ800名の方に熱戦を観戦いただきました。皆様には様々なご協力をいただきまして、無事開催できましたので、どうもありがとうございました。

## 山下委員

教育長は対局を後ろで観戦されていましたよね。

## 奥教育長

私は封じ手開封に副市長と共に立ち会いさせていただきました。

## 山下委員

長時間観戦していたのではないですか。

## 奥教育長

開封が終わってすぐに退席させていただきました。

他にございませんか。

## 谷口委員

土曜授業の件ですが、今年度から土曜日の代休日として平日が休日となっていて、第一小学校は翌週の金曜日が代休日となっていますが、他の小学校についてお聞きすると、第二小学校と末広小学校は翌月曜日が代休日となっていました。中学校についてお聞きすると、土曜授業の前の週に代休日となっているところもありました。素人考えですが、土曜授業は一斉に実施されるため、代休も一斉に実施すれば、給食も日程を併せてお休みにできたりするかと思います。いつを代休日とするかは各学校にお任せしているのですか。

## 辻本学校教育課学校指導担当参事

昨年度から、代休日について校園長会で議論をしておりました。代休日を揃えることも一案としてはありましたが、学校毎に状況が異なり、特に今年は代休の予定日に万博見学がありましたので、議論の結果、それぞれの学校で代休日を設定することになりました。

谷口委員

やはり保護者の中では少し話題になりました。子どもに合わせて平日に仕事のお休みを取らなければならなかったという声もありました。年に3回のことなので、私個人としては別に良いのではないかとは思います。

奥教育長

他にございませんか。

谷口委員

泉佐野市教育委員会で後援名義使用の承認をした「HEART Global ミュージック・アウトリーチ ツアー2025夏 in 泉佐野」が5月に開催され、私の息子も参加させていただきました。今回は万博イヤーということで、泉佐野市に住んでいる人や働いている人等は参加費が本来2万円のところを1万円で参加できました。3日間歌や踊り等、ステージで自分を表現することを体験させていただいたので、すごく良い経験になりましたので、また来年以降も継続していただけたら嬉しいと思っていますので、よろしくお願いします。

奥教育長

いい経験になりましたね。不登校の子どもも参加したのですか。

大引読書活動推進担当理事

参加したとお聞きしています。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

鍵埜教育総務課長

日程変更の連絡になります。日程表をお配りさせていただいておりますので、ご確認ください。  
9月3日の定例教育委員会議につきまして、9月議会の日程が判明しましたので、開始時間が変更となります。総務産業委員会と重なったため、開始時間を14時から15時30分に変更させていただきますので、よろしくお願いいたします。

奥教育長

他にございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の7月の定例教育委員会議は令和7年7月2日水曜日、午後2時00分から、市役所4階庁議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後14時48分閉会)